

事務事業名		関東地方下水道協会参画事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり				事業区分	担当組織	担当部	都市建設部	担当課	下水道課
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり					担当係	監理係	担当課長名	増田 道久	
	施策	4 安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理					新規事業・継続事業	継続事業			
	基本事業	3 生活排水施設の整備、普及促進及び水洗化向上					実施計画事業・一般事業	一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	17934	公共下水道	1	1	1	関東地方下水道協会参画事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	昭和50年度～		根拠法令 条例等	関東地方下水道協会規則					
						市単独事業・国県補助事業	市単独事業				
						任意的事業・義務的事業	任意的事業				
						実施方法	直営				
						事業分類	参画事業				
						リーディングプロジェクト	該当なし				
						市長マニフェスト	該当なし				

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
関東地方下水道協会に会員として負担金を支出している。協会主催の会議、研修会に参加することにより、下水道に関する情報収集や意見交換を行っている。  ※関東地方下水道協会とは、関東地区の下水道を実施し、又は計画の地方公共団体等で構成され、必要事項の情報共有を図り、会員相互の連携に資することを目的としている。 一種正会員:286団体 二種正会員:11団体		(市の活動) 関東地方下水道協会に会員として負担金を支出。研修会への参加。  (関東地方下水道協会の活動) 会議、研修会の開催、下水道に関する情報収集と会員への情報提供、要望活動						
		活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		会議(総会)の開催	回	1	1	1		
		意見交換会	回	1	1	1		
		研修会の開催	回	1	1	1		
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)								
① 市職員(参画対象団体) 関東地方下水道協会		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		下水道課職員数	人	18	19	20		
目的								
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
① 下水道事業に関する最新情報を得る。 ② 下水道事業の推進を図る。		参考となる情報・研修会/最新情報・研修会	%	100.0	100.0	100.0		
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)								
① 生活排水処理施設が整備されている。 ② 水洗化が図られている。		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		公共下水道等処理人口普及率(処理区域内人口/人口)	%	60.6	65.6	66.3	67.1	67.8
		公共下水道による水洗化率(水洗化人口/処理区域内人口)	%	92.5	92.5	92.5	92.6	92.7

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投入量	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円		8	8	8						
	事業費計(A)	千円		8	8	8	0	0				
事業費の内訳	千円	負担金	8	8	8							
		人件費										
		材料費										
		委託費										
		雑費										
		その他										
人件	正規職員従事人数	人	1	1	1							
のべ業務時間	時間	10	10	10								
人件費計(B)	千円	39	39	39	0	0						
トータルコスト(A)+(B)	千円	47	47	47	0	0						

事務事業名	関東地方下水道協会参画事業	担当部	都市建設部	担当課	下水道課	担当係	監理係
-------	---------------	-----	-------	-----	------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	日本下水道協会関東支部は、昭和39年に同協会の関東地区に会員で組織された団体である。本市は、昭和50年から会員となっている。 平成23年7月1日に日本下水道協会関東支部から関東下水道協会へ名称変更した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	政府系公益法人について行政刷新会議により事業仕分けが実施され、公益法人の抜本改革に向けた取り組みが行われ、日本下水道協会についても組織の見直しが行われた。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	下水道事業の整備促進につながっているため、施策に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	会員は下水道事業を実施又は計画している地方公共団体である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	協会は下水道事業の経営、下水道技術に関する情報の共有や会員相互の連携が図られおり、対象と意図は合っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	研修会の参加や必要な情報の収集が行われており、成果向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はあるが、統合・連携できない	理由・改善案	類似事務事業名   日本下水道協会参画事業、栃木県下水道協会参画事業 それぞれ公益法人の改革で別の団体となったため統合はできない。 * 類似事務事業があれば、名称を記入
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	負担金は会員の総意で決定されるため削減は困難である。 人件費は必要最低限の時間で行っており削減することはできない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	受益者は公共下水道使用者であり受益者負担金を負担している。受益者負担金の額については他市と比較して妥当である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	公共下水道事業を廃止した時点で本事業は廃止となる。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			